

教員採用試験 模擬試験（教育心理編）

1、次の文は発達理論について述べたものである。それぞれの理論を唱えた人物を答えよ。

発達認識論の立場から発達を構造の変化過程とみなし、認知発達を4つの段階に分類し、同化と調節の繰り返しによって、それぞれの発達段階における認知的構造の均衡がなされ则认为した。

ライフサイクルという観点から個人の一生を乳児期から老年期まで8つの段階に分類し、各段階に固有の課題を想定して、その課題を漸次解決していくことによって健全なパーソナリティが形成され则认为した。

幼少期の体験や自我の発達を重視する視点から、発達段階を5つに分類し、ある段階のリビドーは十分に満たされると、次の段階に進むが、十分に満たされないと、その段階に心理的に「固着」し、円満な発達が出来なくなって様々な不適応がもたらされ则认为した。

親密な他者との関係を重視し、乳幼児期における母親との愛着のあり方が、その後その子どもの成長に影響を及ぼす则认为した。

2、次の教育評価を何というか、評価法を答えよ。

児童生徒の個々人の学習の成果が、その属する集団内においてどの位置にあるかを示す評価。

到達すべき指導目標や学習目標を基準とし、児童生徒個々人の学習の成果が、どの程度までそれらの目標に到達しているかを測定する評価。

児童生徒個々人の学習の成果を、前の成績など本人の内部にある基準と比べ、どのように変化しているかを測定する評価。

3、次の文の（ ）に入る適語を選べ。

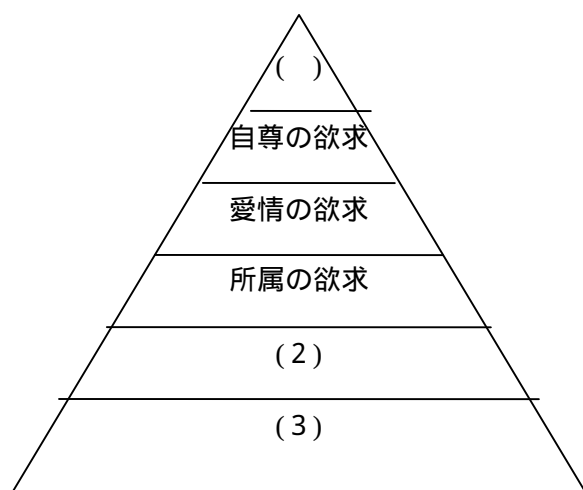
心理療法には様々な技法がある。初めて無意識という概念を取り入れた（ ）の精神分析療法は、（ ）夢分析、転移分析などの技法によって無意識の世界へのアプローチを試み、心理的な問題の原因となっている隠された欲求を意識化することで治療効果を期待するものである。これに対して（ ）は原因を追及することはさておき、すべての問題行動はいずれかの時点で起こった誤った学習に起因していることが分かる。したがって学習理論に基づいてこの誤った学習を消去して、正しい学習をさせることによって問題を解決していこうとするものである。

教員採用試験 模擬試験（教育心理編）

一方、カウンセリングの分野では、（ ）がそれまで主流であったカウンセリングと区別して（ ）と呼んだ自らの技法によって、クライアントが自らの力で成長し、問題を解決していくことを援助する方法を提唱した。この方法は後に（ ）と呼ばれるようになった。

- (ア)アドラー (イ)ユング (ウ)ロジャーズ (エ)フロイト (オ)エリクソン
(カ)絵画療法 (キ)箱庭療法 (ク)自由連想法 (ケ)来談者中心療法
(コ)指示的カウンセリング (サ)非指示的カウンセリング (シ)認知療法
(ス)自律訓練法 (セ)行動療法 (ソ)系統的脱感作法 (タ)遊戯療法

4、下図はマズローの欲求についての階層説を示した図である。図の空欄に適当な語を入れよ。



お疲れ様でした！

教員採用試験 模擬試験（教育心理編）

解答用紙

1、		ピアジェ						エリクソン				
		フロイト						ボウルビィ				
2、		相対評価						絶対評価（到達度評価）				
		個人内評価										
3、		(エ)		(ク)		(セ)		(ウ)		(サ)		(ケ)
4、		自己実現欲求						安全の欲求				
		生理的欲求										